

Book List for Technologists
—もの大学教員が学生に薦める本—

推薦教員： 三井 実

推薦図書①

タイトル	「いき」の構造
著者	九鬼 周造
出版社	岩波書店
推薦理由 この本をスラスラ読めるようになったらサイエンスもへっちゃら。物事の観察や考察を経て「いき」とはどのような意味であるか図解されているため、このアプローチはサイエンスの根源と言っても過言ではない。最初はともかくとっつきづらいが、何回か読んで一生懸命考えてみると、そのうち書いてあるロジックがイメージできる。内容を理解できるようになるといい感じに卒論が書けると思う。	

推薦図書②

タイトル	すべてが F になる (S&M シリーズ全て)
著者	森 博嗣
出版社	講談社
推薦理由 元国立大学の教員でコンクリート分野の超一流研究者が書いた推理小説のシリーズ。「すべてが F になる」はそのデビュー作。ロジックやストーリー展開はまるで論文を読んでいるかのように。スラスラ読めるから、推理小説が好きな人にも、初めて読む人にもお勧めできる作品。シリーズ 10 作全てを読みたくなるはず。	

推薦図書③

タイトル	逆説の日本史シリーズ
著者	井沢元彦
出版社)	小学館
推薦理由 「中学高校時代にこのような本を知っていればもっと歴史の勉強をしたのに」と思える。中学から高校時代に勉強した歴史とはかなり違う観点から述べられていて目からうろこ。井沢氏の主張は極論過ぎて、論壇やインターネット界限で賛否両論あるが、「中高の授業で押し付けられ暗記せざるを得なかった観点以外の観点もあるんだ」と気が付くような本。	